

平成28年度大学発ベンチャー調査 調査結果概要

2017年4月

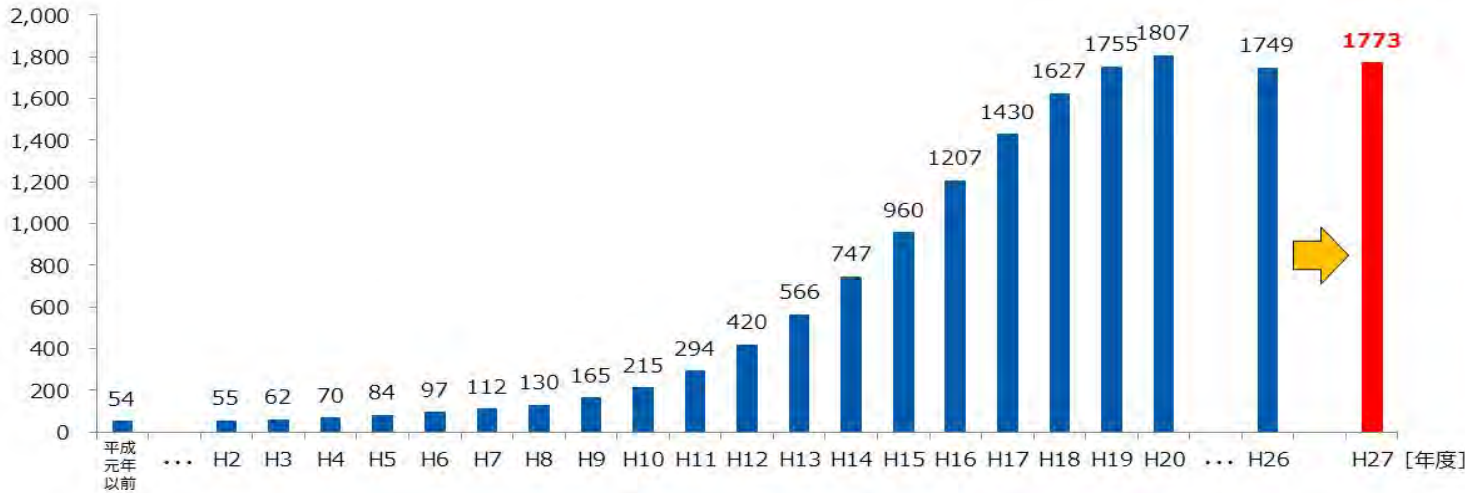
経済産業省 産業技術環境局

大学連携推進室

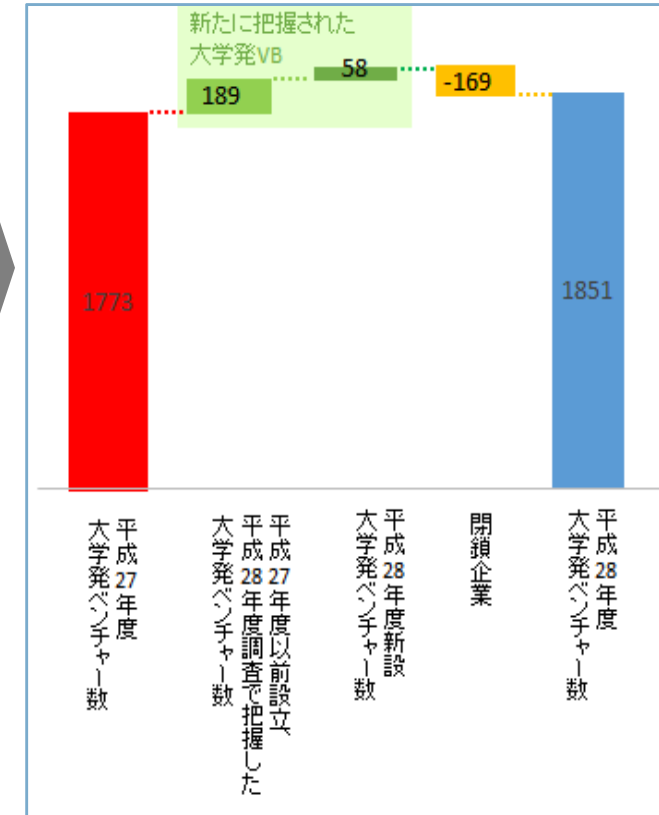
大学発ベンチャー設立数の推移

- 平成28年度調査において、存在が確認された大学発ベンチャーは**1,851社**。平成27年度調査で確認された1,773社から増加。
- 平成28年度調査で新たに把握できた大学発ベンチャー247社のうち、平成28年度に新設されたものが58社、平成27年3月以前に設立されていたが、前回調査で把握できなかったものが189社。平成27年度調査後に閉鎖した大学発ベンチャーは169社。

平成27年度調査



平成28年度調査

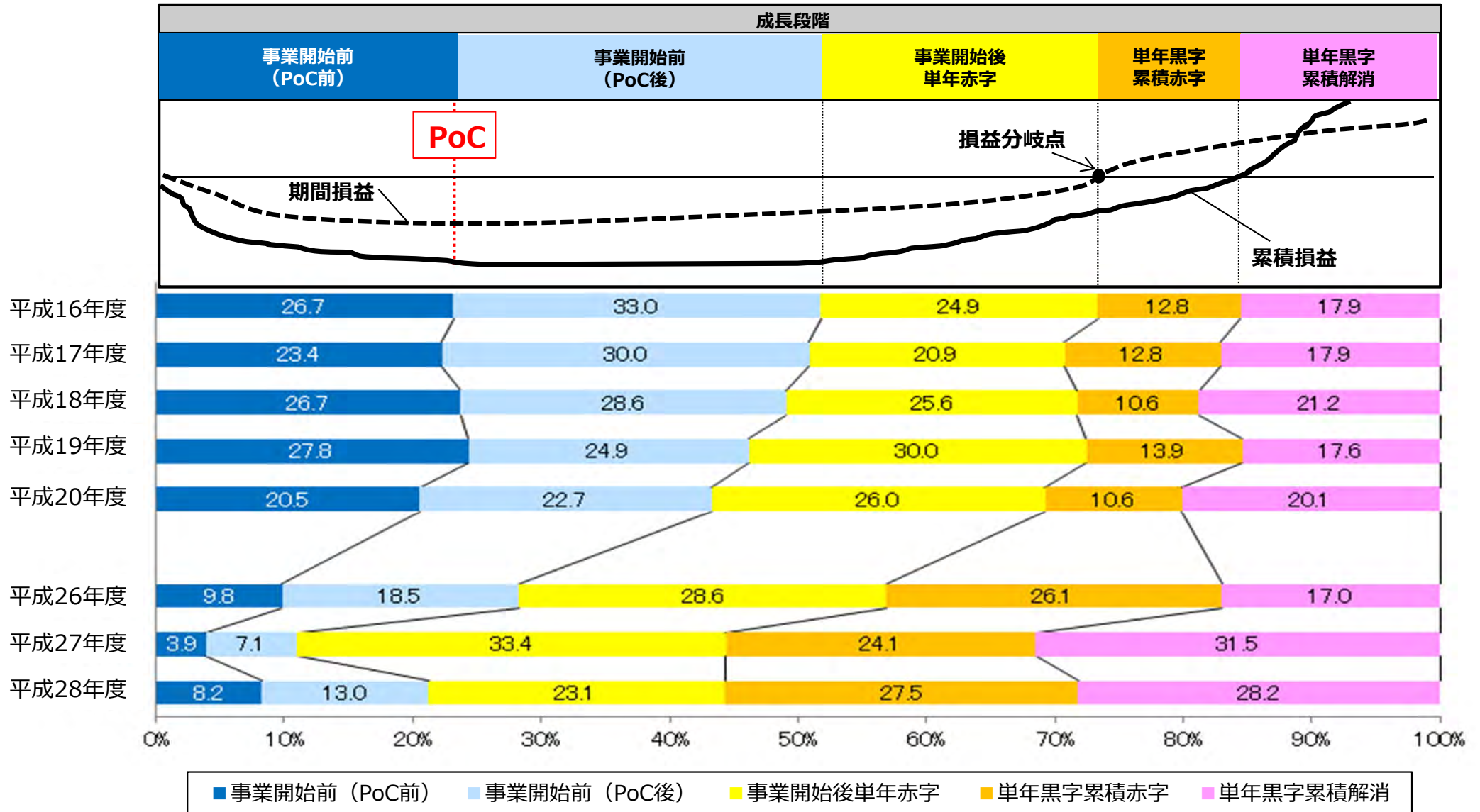


本調査では、下記の5つのうち1つ以上に当てはまるベンチャー企業を「大学発ベンチャー」と定義している。

1. 研究成果ベンチャー：大学で達成された研究成果に基づく特許や新たな技術・ビジネス手法を事業化する目的で 新規に設立されたベンチャー
2. 協同研究ベンチャー：創業者の持つ技術やノウハウを事業化するために、設立5年以内に大学と協同研究等を行ったベンチャー
3. 技術移転ベンチャー：既存事業を維持・発展させるため、設立5年以内に大学から技術移転等を受けたベンチャー
4. 学生ベンチャー：大学と深い関連のある学生ベンチャー
5. 関連ベンチャー：大学からの出資がある等その他、大学と深い関連のあるベンチャー

大学発ベンチャーの事業ステージの推移

- 大学発ベンチャーの事業ステージは、平成27年度調査時は黒字化した大学発ベンチャーの割合は55.6%であったが、平成28年度調査では**55.7%**とほぼ同様。



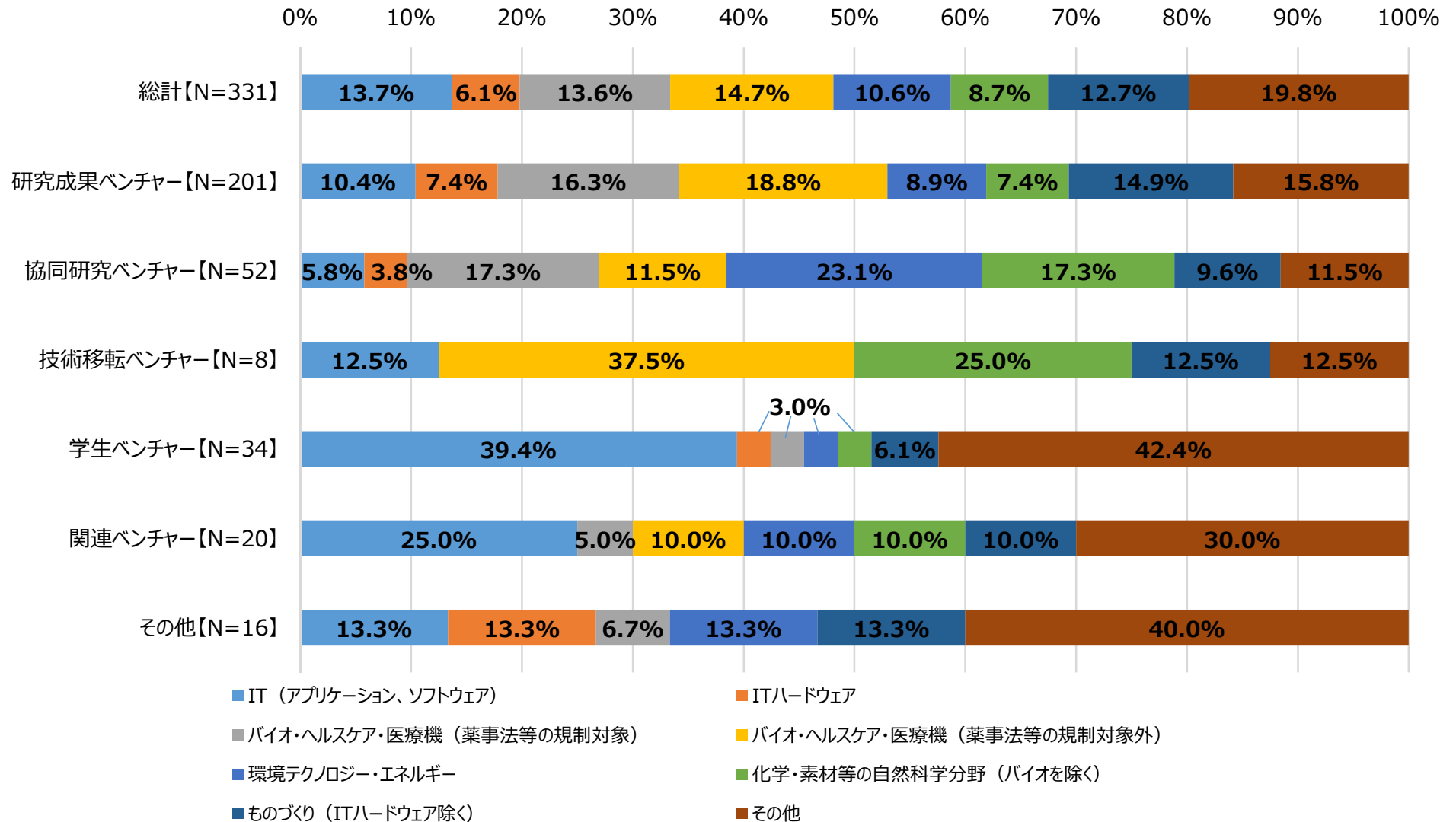
大学発ベンチャー分類の推移

- 現存する大学発ベンチャーのうち、研究開発ベンチャーに分類される企業が**1,114社**と最も多く、平成27年度調査で確認された1,073社から増加。

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	企業数	比率	企業数	比率	企業数	比率
1. 研究成果ベンチャー 大学で達成された研究成果に基づく特許や新たな技術・ビジネス手法を事業化する目的で新規に設立されたベンチャー	1,069	61.1%	1,073	60.5%	1,114	60.2%
2. 協同研究ベンチャー 創業者の持つ技術やノウハウを事業化するために、設立5年以内に大学と協同研究等を行ったベンチャー	170	9.7%	172	9.7%	165	8.9%
3. 技術移転ベンチャー 既存事業を維持・発展させるため、設立5年以内に大学から技術移転等を受けたベンチャー	65	3.7%	68	3.8%	73	3.9%
4. 学生ベンチャー 大学と深い関連のある学生ベンチャー	357	20.4%	377	21.3%	387	20.9%
5. 関連ベンチャー 大学からの出資がある等その他、大学と深い関連のあるベンチャー	88	5.0%	83	4.7%	112	6.1%
合計	1,749	100.0%	1,773	100.0%	1,851	100.0%

大学発ベンチャーの分類と業種の関連

- 大学発ベンチャー全体で見ると、バイオ・ヘルスケア・医療機分野の割合は約30%と大きい。
- 他方、学生ベンチャーについては、IT（アプリケーション、ソフトウェア）の割合は約40%と大きく、協同研究ベンチャーについては、バイオ・ヘルスケア・医療機分野の割合が約30%、環境テクノロジー・エネルギー分野の割合が約23%と大きい。



大学別、地域別大学発ベンチャー創出数の推移

- 大学発ベンチャー創出数について、大学別で見るとトップは東京大学、地域別で見るとトップは東京で、大阪府、京都府、神奈川県と続く。

大学別大学発ベンチャー創出数

順位	大学名	平成28年度	平成27年度	平成26年度
1	東京大学	216	189	196
2	京都大学	97	86	84
3	筑波大学	76	73	70
3	大阪大学	76	79	77
5	九州大学	70	63	62
6	早稲田大学	62	65	67
7	東北大学	53	50	53
8	東京工業大学	50	53	56
9	北海道大学	48	48	43
10	デジタルハリウッド大学	43	42	34
11	慶應義塾大学	42	40	38
12	九州工業大学	38	43	40
12	名古屋大学	38	33	35
12	広島大学	38	39	40
15	龍谷大学	36	33	33
16	立命館大学	33	29	28
17	会津大学	29	28	27
18	岡山大学	28	29	23
19	神戸大学	26	24	28
20	光産業創成大学院大学	25	26	27
21	グロービス経営大学院大学	23	0	0
22	名古屋工業大学	21	21	22
23	静岡大学	20	20	20
23	鹿児島大学	20	21	20
23	三重大学	20	21	18
26	東京農工大学	19	21	22
26	大阪府立大学	19	20	20
28	電気通信大学	18	17	18
29	鳥取大学	17	7	7
29	山口大学	17	18	18
29	岩手大学	17	18	16
29	横浜国立大学	17	15	14

地域別大学発ベンチャー創出数

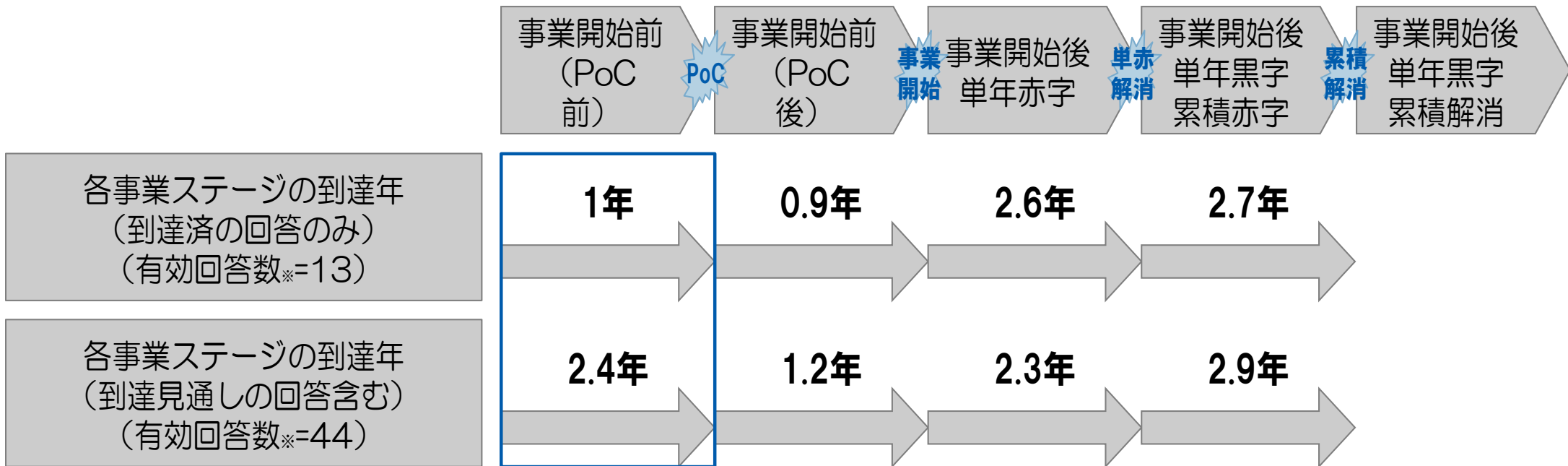
順位	都道府県	平成28年度	平成27年度	平成26年度
1	東京都	506	483	467
2	大阪府	122	123	112
3	京都府	114	110	106
4	神奈川県	107	105	113
5	福岡県	102	100	97
6	北海道	69	67	76
7	愛知県	66	64	67
8	宮城県	57	41	40
9	滋賀県	55	50	49
10	茨城県	52	54	59
11	静岡県	50	53	56
12	兵庫県	46	40	42
13	千葉県	41	37	36
13	広島県	41	43	44
15	岡山県	34	33	30
16	福島県	27	24	23
17	鹿児島県	23	20	20
18	岩手県	22	23	21
19	三重県	20	19	15
20	山口県	18	20	22

※大学発ベンチャーの所在住所より地域別の大学発ベンチャー数を集計したものである。

※大学公認の大学発ベンチャーの創出数ではない。本調査で独自に規定した大学発ベンチャーの創出数を示すものである。

各事業ステージに必要な年数

- 大学発ベンチャーの事業ステージにおいて、最終ステージに達していない企業の回答を含めると、PoCに**2.4年かかる**（ただし、有効回答数が少ないため、参考値）。



成長前の企業はPoCに時間がかかると回答する傾向にある

※ここでいう有効回答数とは全ステージの到達年(または到達見込み年)を回答した企業の数を示す

(参考) 調査手順概要

委託先：野村総合研究所

(1) 大学発ベンチャー設立状況等調査

- 実施時期：2016年11月～12月
- 実施対象：全国の大学、高専、TLO、インキュベーション施設、都道府県（計1,275機関）
- 実施項目：各実施対象機関が把握している大学発ベンチャーをアンケートにより調査。
アンケートで把握できた大学発ベンチャーのうち、現存確認できないもの等を除外し、
現存する大学発ベンチャーのみを抽出。
- 発送数／回収数：1,275発送／ 597回収

(2) 大学発ベンチャーに関する基礎調査

- 実施時期：2017年1月～2月
- 実施対象：「(1)大学発ベンチャー設立状況等調査」によって設立が把握された大学発ベンチャー
- 調査項目：各大学発ベンチャーの起業した年度および2015年度の従業員数・売上高等
- 発送数／回収率：1,959発送／ 332回収